

技術資料 (Technical Data Sheet)
アケミプラチナム P+ (AKEMI PLATINUM P+)

特質・特性

アケミプラチナム P+ (AKEMI PLATINUM P+) はエポキシアクリレート樹脂とスチレンをもとにしたもので、製品はリキッドタイプとペーストタイプがあり、いろいろな用途に使用できる樹脂で、下記の特性があります。

-即硬化性 (15-40 分)。

-速乾性。

-硬化物は研磨可能。

-黄変しにくい。

-テクノセラミックでも粘着・接着の強度が優れている。

-接着では (60-70℃)、薄被膜では (100-110℃) の耐熱接着に適している。

-水、石油、天然油などに耐久性がある。

-フードセーフで硬化後の製品は食品の接触による健康への害は無い (ドイツテスト機関による証明済)。

適応範囲

AKEMI PLATINUM P+接着剤は天然石、クォーツ、セラミック、大きいサイズのテクノセラミック (例 : Dekton,Lapitec,Neolith,Laminam,Kerlite,Maxfine) の接着や欠けの補修石に使用されている。

特性 :

PLATINUM P+ リキッドタイプ適度な粘度。

PLATINUM P+ ペーストタイプ水平面適応粘度。

使用方法

1. 被着体表面の水分と汚れを除去しておく。
2. 着色は AKEMI の着色ペーストを 5%まで添加できる。リキッドタイプとペーストタイプを混合し適度な粘度にて使用できる。
3. 硬化剤ペーストを主剤 100g に対し約 1~3g 使用する。(チューブから約 4-5cm 出したものと 1g が同等になる)
4. 混合後 5-15 分 (20℃) にて硬化が始まる、硬化剤の添加量により硬化速度が変わる。
5. 15-40 分ほどで硬化し次の作業をすることができる。
6. 熱すると硬化時間を早め、温度を下げると硬化時間が遅くなる。
7. 使用道具は AKEMI Nitro-Dilution で洗える。

注意事項

-手袋を使用し手を保護すること。

-硬化剤を通常より 4%以上にすると表面硬化が悪くなる。

- 硬化剤を通常より 3%以上にすると硬化物が黄変の原因になる。
- 硬化剤を通常より 1%以下にし、低温（5℃）になると硬化がかなり遅くなる。
- すでに硬化が進んだものは使用しない。
- 硬化収縮があるので接着面はできるだけ薄くする。
- 保管状態が悪いと良い硬化物特性が得られない。
- 硬化物は若干黄変することがある。
- 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできない、高温（200℃）にて物理的に取り除くことは可能。
- 適正使用により硬化した硬化物は健康を害することはありません。

技術データ

	リキッドタイプ	ペーストタイプ
色	淡黄色透明	ペースト状・淡乳黄色
比重	約 1.04g/cm ³	約 1.10g/cm ³
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間）		
a) 20℃（雰囲気温度）の場合		
1%の硬化剤	13-15	13-15
2%の硬化剤	6-8	6-8
3%の硬化剤	4-6	4-6
b) 2%の硬化剤添加の使用		
10℃（雰囲気温度）	10-18	10-18
20℃（雰囲気温度）	6-8	6-8
30℃（雰囲気温度）	3-5	3-5
引張り強度 DIN EN ISO 527 :	40-45N/mm ²	
曲げ強さ DIN EN ISO 178 :	70-80N/mm ²	
圧縮強度 DIN EN ISO 604 :	100-110N/mm ²	

保管期間

約 1 年密閉された低温場所での保管に限る。

健康と安全

使用間に SDS を一読する。

重要な注意事項

上記の記述は技術開発と適応技術を基本としていますが、使用に当たっては多種多様の要因が考えられるので、まず、テストピースにて予備テストをしてから確認の上実際の使用をしてください。